



「創立25周年を祝して」

滝川市長 前田 康吉

滝川市ボランティア連絡協議会が創立25周年という記念すべき年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協議会は、平成5年、福祉環境の変化に対応し、ボランティア相互のネットワークづくりを推進するため、19の福祉団体により設立されました。各団体の皆様のおかげでは、仕事や学業などで多忙な中、25年もの永きにわたり、熱心にボランティア活動を続けてこられましたことに心から敬意を表します。

昨年9月に発生した北海道胆振東部地震など、近年災害が多発しており、ボランティア活動の重要度はより一層高まってきました。本市としても、貴協議会をはじめ関係団体とさらに連携を密にし、ボランティア活動の推進にも努めてまいりますので、皆様のさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協議会の益々のご発展と会長はじめ加盟団体の皆様のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます。お祝いのごことばいたします。



「創立25周年を起点に 益々のご活躍を」

社会福祉法人滝川市社会福祉協議会

会長 椿坂 幸夫

滝川市ボランティア連絡協議会（ボ連協と略称）が、創立25周年を迎えられましたことは、誠に意義深く衷心よりお慶び申し上げます。

さて、滝川市社会福祉協議会（社協と略称）は、東日本大震災や胆振東部地震被災地のボランティア活動を教訓とし、災害時には道社協と連携する一方、滝川市と滝川市社協は、災害時におけるボランティアの活動拠点となる「災害ボランティアセンター」を、滝川市社協が設置し運営する協定書が1月30日に結ばれました。

それ故に、滝川市における災害時には、支援が必要な人や場所の把握ボランティア派遣の調整、支援物資の振り分け等々の仕組みができました。今後はこれらの仕組みに基づき、如何なる災害被害にも即応できる機能（実践力）を構築しなければなりません。そのためには、滝川市ボ連協の大きな協力が望まれてもいるのです。

結びに、滝川市ボ連協創立25周年記念をお慶び申し上げますと共に、ボ連協創立以来の輝かしい業績を糧とし、今後益々の発展とご活躍をご祈念申し上げます。



「創立25周年を迎えて」

滝川市ボランティア連絡協議会

会長 岸部 三和子

今年は、平成最後の年となりました。振り返ればさまざまな出来事があり、時のうつろいを感じています。

さて、滝川市ボランティア連絡協議会は、設立から25周年を迎えたところでもあります。

これもひとえに、歴代役員及び加入団体皆様のご努力の賜ものと心から敬意と感謝を申し上げます。

設立当時は、19団体の加入でありましたが、その間、加入団体の増減もあり、現在は16の構成団体で活動を展開しています。

これまでの事業を振り返りますと、ボランティアスクールを始め、市民ボランティアの集い、ふれあい電話、ボランティア視察研修ほか滝川市歳末たすけあい赤い羽根歌謡大会など、数多くのボランティア活動を実施してまいりましたが、ご協力くださいました皆様に改めて感謝とお礼を申し上げます。

今後とも、互いが元気で力を合わせ、ボランティア活動を通して、人と人との絆を太くし、より良き地域社会を築く土台の役割を担ってまいりたいと思います。



ボランティアスクール



3月9日/ホテルスエヒロ
『つながる力、地域家族のために』



交え合い講演会・第2回ボランティアスクール



11月17日/たきかわ文化センター
『上手なコミュニケーションのとり方
～お話し上手になろう！～』

7月18日/まちづくりセンターみんくる
『災害時高齢者生活支援講習』

